

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（事務事業）  
に係る改善計画書

事業名	防犯灯維持管理経費				
所管課名	住民課	課長名	和田 弘之		
事業の目的と実施内容					
目的	町内各所に設置している防犯灯について、球切れによる蛍光管交換や経年劣化・自然災害による器具交換等の修繕を行う。また、照度の低い20w型器具を照度が高く寿命の長いインバータ式32w型へレベルアップを行い、夜間における犯罪の未然防止や生活環境整備の促進を図る。				
内容・方法	町内各行政区からの修繕依頼を受け、町内の電気業者に施工依頼をし、蛍光管の交換や器具交換等の修繕を行う。また、照度の低い20w型器具を照度が高く寿命の長いインバータ式32w型へレベルアップを行う。				
1 評価結果及び町の最終方針					
自己	改善	1次	改善	2次	—
今後の方向性に係る意見等（最終）			町の最終方針		
夜間における犯罪発生の未然防止と、安全で、安心して暮らすことのできるまちづくりを目指して防犯灯の適正な維持管理をしていく。また、修繕費や電気料金の削減が見込まれる、省エネで長寿命タイプの器具の導入を検討する必要がある。			所管課の対応案のとおり、平成27年度から、器具交換やレベルアップの際にLED型器具への交換を実施し、修繕費や使用電力量の削減を図るものとする。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法					
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容			
改善内容の検討	H27.3	町内部でLED防犯灯の導入について調整する。			
予算要求	H26.12	現状の維持管理経費、整備事業費で対応する。			
町民周知	H27.5	町ホームページ・広報誌などで周知する。			
事業の実施	H28.3	LED防犯灯設置工事を実施する。			
3 改善後の事業が目標とする成果					
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28	
防犯灯設置数×ワット数	W	172,164	187,560	187,760	
目標とする成果の 設定理由	設置基数の増加と照度の高い器具の増加を図る指標とする。				
4 経費等の見込み					
		H26	H27	H28	
事業費（予算） 単位：千円 ＜うち電気使用料＞		29,600 ＜20,000＞	30,192 ＜22,796＞	※8,349 ＜8,349＞	
概算職員数 単位：人		0.084	0.084	0.084	

※平成28年度には他に機器リース料及び修繕料を必要とする。

